

令和3年4月30日

(一財)長野県バレーボール協会

中部日本一般の部長野県予選会へ参加するチームは以下の『大会時の厳守事項』に則り参加する義務があります。

大会時の遵守事項（中部日本一般の部）
（新型コロナウイルス感染拡大の防止対策）

1 参加者が遵守すべき事項

(1) 試合会場の入場できる者は次のとおりとする。

① 監督、コーチ、マネージャー・選手・応援者を含め、1チーム最大18名とする。

③ 入場者は、入場の際、別紙3「問診票」を提出する。

会場の入り口で、検温（非接触式）を実施するので協力すること。

（検温で37.5度以上は入館できない）

④ 一般の観客は入場できない。

(2) 大会前2週間前において、次の事項に該当する者は、自主的に参加を見合わせること。

① 平熱を超える発熱

② 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状、嗅覚や味覚の異常

③ 体が重く感じる（だるさ、倦怠感）、疲れやすい、息苦しい（呼吸困難）等

④ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合

⑤ 同居家族や身近な知人の中で感染が疑われる方がいる場合

⑥ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触があった場合

(3) マスクを持参し、着用すること（競技を行っていない際にはマスクを着用すること）

(4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

(5) 他の参加者、大会スタッフ等との距離を確保（できるだけ2mを目安に、最低1m）すること。

(6) 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと

(7) 感染拡大防止のために、主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと

(8) 大会終了後2週間以内に、参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者にも速やかに報告すること

報告先：(一財)長野県バレーボール協会 村上専務理事（携帯 tel090-8961-3845）

(9) 大会の前後のミーティングにおいても、三つの密を避けること

(10) 大会前後での懇親会の開催を控えること

(11) チームでアルコール等の消毒液を用意し、チームの控え場所等の使用前・後の消毒を行うこと

3 競技を行う際の遵守事項

- (1) コートに入るときは、競技役員（係員）の指示で入場すること
- (2) 各チームで会場に持ち込む用具（練習球など）は、使用前後に必ず消毒を行うこと
- (3) 試合への出場選手以外は、チーム関係者全員がマスクを着用すること。また、自身の感染リスクや他の選手に配慮して、コート内の選手がマスクを着用しても問題ありません。
- (4) タオル、水ボトル、アイシングパックなどの共用を避けること。また、ドリンクの回し飲みは絶対に避けること
- (5) セット間および試合終了後は、速やかに使用したベンチの消毒を行うこと。なお、アルコール等の消毒液はチームで用意すること
- (6) ベンチの選手及びチームスタッフは、ベンチ内及びウォームアップエリアではマスクを着用すること
- (7) ベンチ内、ウォームアップエリア内では、密にならないよう注意を行い、不要な会話・接触を避けること
- (8) 試合球は、こまめに消毒を行って交換しながら使用すること（5点ごとにボール係に渡すこと）
- (9) 試合前のコイントス時、キャプテンと審判間のあいさつや試合前後の握手に関して、当面は一礼などで代えること
- (10) 試合前の円陣や、陣地での集合時においてもできるだけ密集・接触を避けること
- (11) 競技中のハイタッチは避け、腕のタッチにとどめること
- (12) 競技中は靴底を手でさわらない（シューズクリーナーなどの活用）こと

4 その他の遵守事項

- (1) 食事中は会話を控え、また向かい合っただけの食事は控えること
- (2) 食事後は必ず、その付近の消毒をすること
- (3) ゴミは放置せず、ゴミ袋や段ボールなどにまとめ必ず持ち帰ること
- (4) 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を活用すること

※大会に係るすべての人の安全を確保するため、本内容を遵守できない人及びチームには大会等への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあります。
チーム責任者は、必ず本内容を参加者に周知すること。